



戸祭小学校だより

希 望



～2024. 12.18～

発行責任者: 藍原 高秀

寒さが一段と厳しくなり、学校の銀杏の葉も一気に散ってしまい、冬本番といった季節になってきました。そして、まもなく冬休みを迎えます。冬休みは、家族と過ごす大切な時間でもあります。子供達がりフレッシュし、新たな年に向けてエネルギーを蓄える良い機会となることと思います。保護者や地域の皆様には、日頃からのご理解とご協力に心より感謝いたします。これからも、子供達が安心して学び、成長できる環境を整えることに努めてまいりますので、引き続き、ご支援を賜りますようお願いいたします。

▶ オープンスクール・土曜授業

12/7(土)、オープンスクール・土曜授業を実施しました。保護者や地域の方々に、児童の様子や学校の指導の様子を公開し、戸祭小学校の教育活動をご理解いただく機会となりました。また、平日の参観日には、学校へ来られない方々にも、学校、学年、担任による授業の様子を見ていただく機会となりました。ご参観、ありがとうございました。

▶ 人権集会

本校では、道徳及び全ての教科、すべての教育活動で、人権教育を推進しています。道徳や日々の授業だけでなく学校行事や児童会活動による「いじめゼロ集会」、「あいさつ運動」や、ありがとうのメッセージの実施を通して、それぞれの活動の目標を達成しながら本校の人権教育目標である「互いの人権を大切にし、差別のない望ましい人間関係を作ろうとする児童の育成」に取り組んでいます。今年度も、世界人権デー(12/10)のある 12/4(水)～12/10(火)に校内人権週間を設定し、人権意識を高めることに努めました。

人権集会では、下のようなプログラムの内容で行いました。「全ての人が、幸せな生活を送るために欠かすことのできない大切な権利」を意識しながら、一人一人が笑顔いっぱい、楽しい毎日を送るために、自分に何ができるかを考えながら行いました。

<人権集会プログラム>

- ① 学年代表人権標語の表彰
- ② 表彰を受けた児童による標語についての作文発表
- ③ 人権標語のクラス代表に選ばれた児童の紹介
- ④ 委員会での人権に関する活動内容の発表
- ⑤ 今年のテーマ曲「にじ」の合唱



現在、教室や廊下には、一人一人が考えた標語が掲示してあります。子供達の標語を見ると、「個性、ありがとう、言葉って大切、言葉によっては心に傷が残るかも、笑顔、優しさ、みんな違ってみんないい、ありのまま、人権、平等、インターネット、SNS」など、これらの言葉が特に多かった印象です。

子供達の作品を読んでもみると、一人一人が自分の気持ちや思いを表現したことが感じ取れました。一人一人が人権のことについて自分なりに考えたと思うと、胸が熱くなりました。

せっかく掲示してある一人一人の思いが詰まった「人権標語」です。他の人の標語を、他の学年の人の標語も、読んでほしいと呼びかけました。子供達、先生達も、一緒に人権を考える週間になれば、さらにすてきだなと思います。

また、子供達には、家族がいます、その存在はとても大きいです。学校では、周りの友達存在も大きいです。先生たちの存在も大きいです。人権週間をきっかけに、自分のことも、相手のことも、さらに大切にできる人になってほしいことを、話しました。

▶感謝集会

人権集会に続いて、感謝集会を行いました。自分たちの学校生活がたくさんの方々にお世話になることによって成り立っていることやたくさんの方々に見守られていることを実感し、その方々に感謝の気持ちをもつことができるようにすることがねらいです。



この日は、約60名の学校支援ボランティアの皆様にご出席いただきました。職業体験でお世話になるボランティアの方々、交通指導員さん、プールボランティアさん、ミシンボランティアさん、読み聞かせをしてくださる方々、図書室の本を整備してくださっている方々、研究授業の時などに校内を巡視してくださっている方々、見守り隊の方々、昔遊びでお世話になっている方々、花の世話をしてくださっている方々です。学校支援のボランティアの皆様には、日頃お世話になっているお礼の気持ちを込めて手紙を贈呈するとともに、児童を代表して6年生から挨拶がありました。また、ボランティアを代表して見守り隊の方からご挨拶がありました。

子供達は、わたしたちの学校生活が、こんなにも多くの方々に支えられ、お世話になっていることを改めて実感できたのではないかと思います。校長からは、子供達一人一人が、「ありがとうございます。」の感謝の気持ちを、お世話になっている方々の心に届くように伝えることができしてほしいことを話しました。また、交通ルールを守ったりしっかり学習をしたりするなど、ボランティアの方々が活動してくださっている意味を考えながら学校生活ができることが、さらに感謝の気持ちを伝えることにつながることを話しました。

学校支援ボランティアの皆様、今後とも本校の子供達のためにお力をお貸しいただければ幸いです。どうぞよろしくお願いいたします。

▶お知らせ①～新たな交通指導員さんが決まりました～

新たな交通指導員として、佐藤交通指導員さんが、12/9(月)から児童の安全を見守ってくださることになりましたので、お知らせします。佐藤交通指導員さんが立哨してくださっている場所は、バス路線道



であり、通過車両や自転車も多数通行するため、交通指導員さんが立哨をしてくださるとありがたい場所の一つです。

現在は、交通指導員さん3名（佐藤さん、竹澤さん、蓬田さん）に子どもたちの登校をご指導いただいております。今後とも、登校時の交通安全のために交通指導と安全の見守りを、お願いしたいと思います。

▶お知らせ②～令和7年度の給食費、値上げの方向で検討中～

日頃から学校給食の運営に対し、ご理解、ご協力をいただきありがとうございます。

現在、保護者の皆様からお預かりしている学校給食費は、食材料費のみの購入に使用しており、その他給食を作るための施設・設備費、人件費、光熱費などの諸費用は宇都宮市により負担されています。

さて、本校では適切な栄養の摂取による健康の保持増進を図るなどの目標達成のために、令和2年度から現在の金額で、日々、安心・安全、おいしい給食を提供できるよう努力してまいりました。

しかしながら、物資の値上がり等により、現行の給食費のままでは内容、量ともに成長期の児童に十分な栄養素量の給食献立を維持していくことが難しい状況となってきました。

そこで、現在、昨今の物価上昇率をもとに、学校給食費の値上げを300円～500円で検討しておりますので、お知らせします。

なお、今後のさらなる食材費の急激な変動等で対応が困難になった場合は、新たなお願いをすることもあります。あらかじめご承知おきくださいますようお願いいたします。